



8/31デイトリップの
集合は伏見稻荷神社に
8:20です。

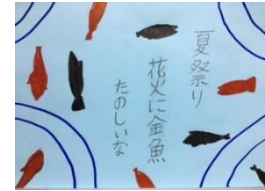
8月10日、8月17日は
夏休み



7月20日 俳句

◇◇◇◇◇◇◇◇
ま五菊な安夏か
つ月花ついまつぶ
く雨火つにはふり
ろにパッねはむし
なぬとすみはよ
子れて夜いみはる
どもな空ぶなびに
プみだにんひも
ールをさいほし
でぬいたきゅう夏
たちう花うたいせつ
およぎ人たいせつだ

久しぶりに元気塾で「俳句」を久村先生にご教授頂いた。まず交通標語やCMの文句から日本語のリズムを感じてもらおう。その基になった、和歌、短歌、百人一首のリズムへ。そして俳句だ。皆、絵も添えて何句も作ってくれた。



◇夏祭り
花火に金魚
たのしいな

6月29日 お医者様のお話

いつもボランティアをしてくださる根谷崎さんのご主人は外科のお医者さまだ。心臓と肺がんがご専門だそうだ。今日は熱中症、食中毒、感冒のお話をしてくださった。さらに、人間のもとはミミズにあるという面白いご説明で、血管がどのように心臓になったかを板書しながらご教授くださった。聴診器などたくさんの道具をお持ちになり、子ども達が触れることができた。お医者様を目指す子はいるかな。



7月6日 交流会(ささえより8名のご参加)

今日はボランティアセンター「ささえ」から8名のお客様をお迎えした。宿題タイムから子ども達のそばに座って頂き、中島さんの七夕のお話で「交流会」が始められた。杉山さんが七夕飾りをたくさん見せて下さり、子ども達が周りを取り囲む。材料の折り紙、モールなどを我勝ちに手に取り、席に持ち帰る。同席された方から習いながら星飾りや天の川を作った。願い事も短冊に書き込む。「英語の先生になれますように」「お母さんの病気が早く治りますように」。胸が熱くなった。



7月27日
将棋



くげぬま探求クラブから講師の方が5名いらしてください、いよいよ将棋だ。将棋のルーツなどのお話の後、ルールを知っている子ども達は待ちかねたように、将棋盤に向かい探求クラブの方と対戦する。一方大きな将棋盤の周りには子ども達が集まり、ルールの説明を真剣に聞く。かなり複雑な駒の動きだけでも20分以上に及んだが、皆集中していて、驚くほどだった。そしていよいよ初対戦。今日は普段と異なる真剣勝負の表情だった。また、いらしてくださいといいなあ！

7月13日 子どもニュース・将棋の事前学習

山地先生は「九州の豪雨」「シリアのパナ・アベド」「藤井4段」のニュースを取り上げられた。パナ・アベドは影響力のある25人に選ばれた8歳の子どもだ。子ども達は「知ってる」「知らない」とよく反応する。休み時間には、ゴーヤがすでに小さな実を付けているのを発見し大興奮した。将棋の事前学習では、ルールを知りたい子、すでに知っていて勝負したい子と入交り大騒ぎとなった。



参加者の動向
現登録者数25名



日付	児童	ボラン ティア	スタ ッフ
6月29日	18	7	3
7月6日	17	8	5
7月13日	18	5	3
7月20日	15	7	5
7月27日	14	6	4